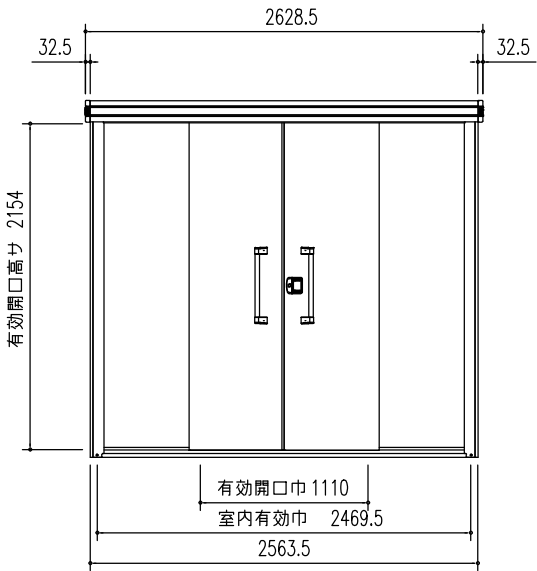
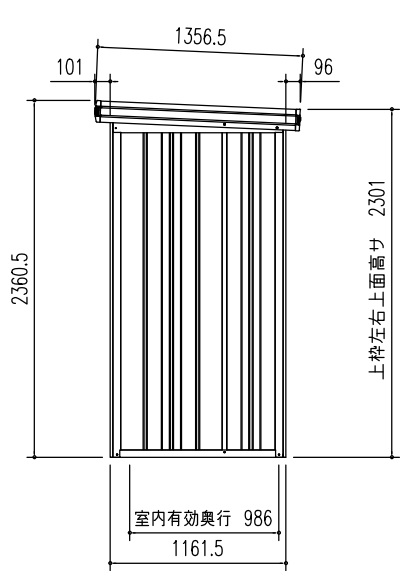
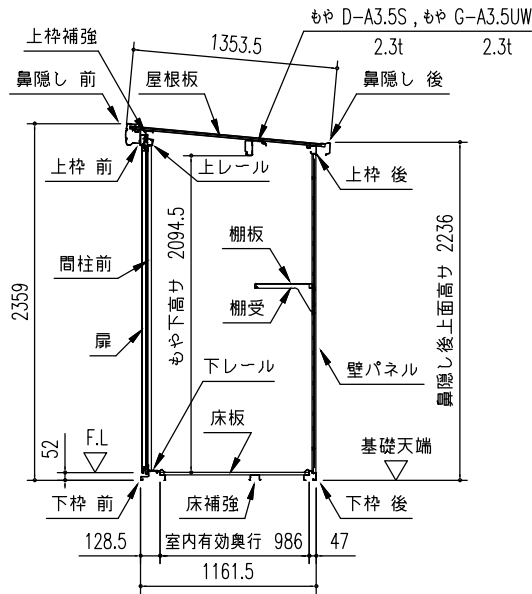




正面立面図 (S = 1/50)



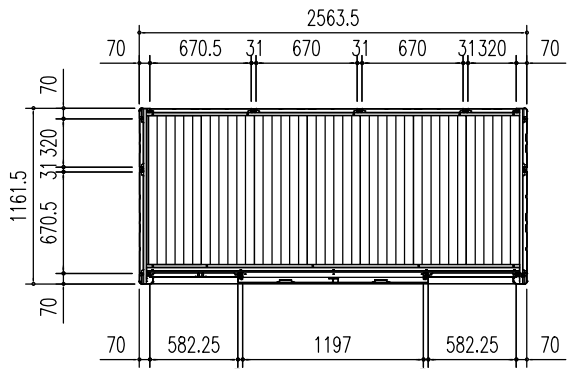
側面立面図 (S = 1/50)



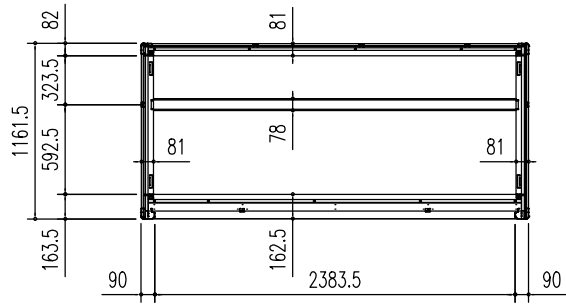
矩計図 (S = 1/50)

部 材 名	厚さ(㎜)	材 質
屋 根 板	0.4	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
床 補 強	1.2	JIS G3321 溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 SGLCC
＜豪雪型＞もや D-A3.5S	2.3	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC
＜豪雪型＞もや G-A3.5UW	2.3	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC
下桟前（側・後）	1.2(1.0)	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
上 桟 前（後）	1.0(0.8)	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
上 桟 左 右	0.6	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC (サートカラー)
上 桟 補 強	1.6	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC
上レール	1.2	アルミニウム合金押出形材
下レール	0.8	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
鼻 隠 し 前	0.5	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC (サートカラー)
鼻 隠 し 後	0.5	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
柱	0.8	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
扉	0.8	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
壁 パ ネ ル	0.5	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
袖 壁	0.5	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
間柱 側・前	1.2	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
間柱 後	1.0	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
床 板	0.6	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
アンカープレート (L)	2.3	JIS G3302 溶融亜鉛めっき鋼板 SGCC (後塗装仕上げ)

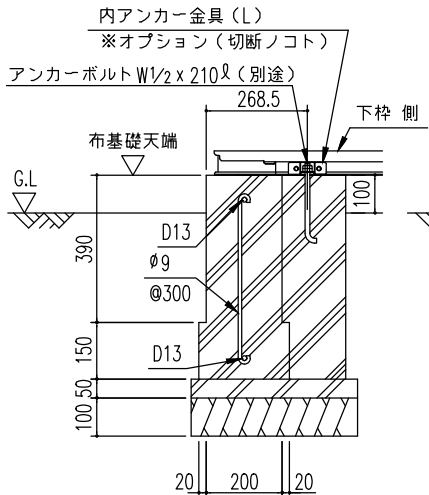
部 材 名	サイズ (巾×高さ)
扉 右 H-E	629 x 2178
扉 左 H-E	629 x 2178
壁パネル H-A	670 x 2110
壁パネル H-F	319.5 x 2110
袖 壁 H-E	582 x 2149



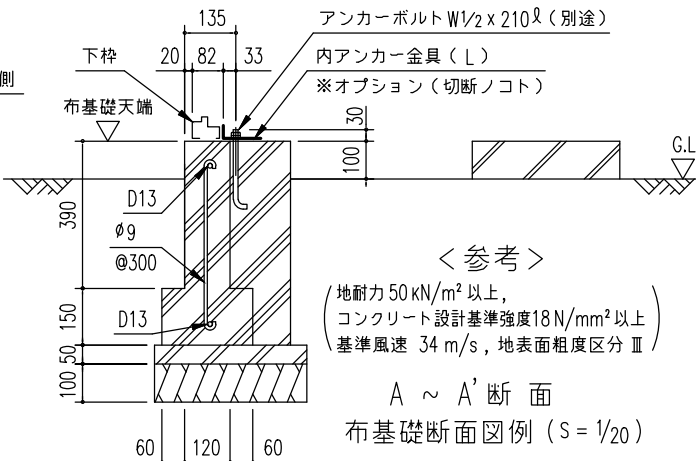
平面図 (S = 1/50)



床 伏 図 (S = 1/50)



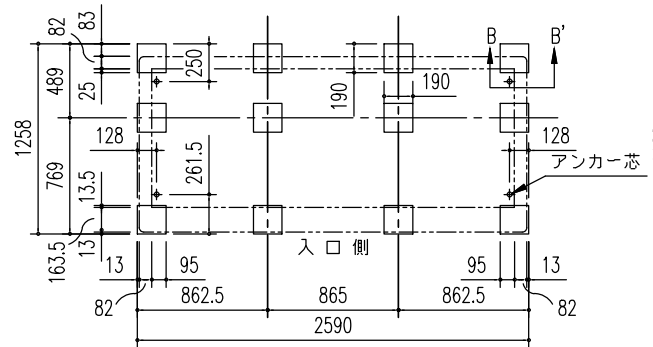
D ~ D'断面



＜参考＞
(地耐力 50 kN/m² 以上,
コンクリート設計基準強度 18 N/mm² 以上
基準風速 34 m/s, 地表面粗度区分Ⅲ)

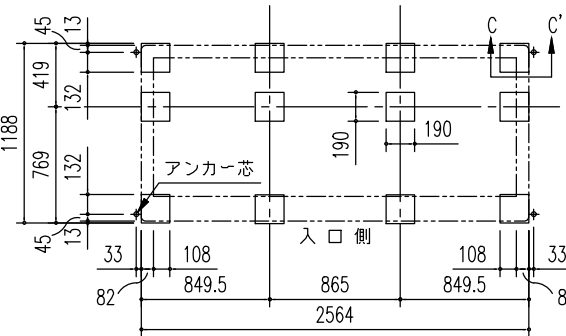
A ~ A'断面
布基礎断面図例 (S = 1/20)

注1) 地耐力が 50 kN/m² 未満 (30 kN/m² 以上) の場合、底盤幅を 300mm とし、かつ補助筋を入れて下さい。
注2) 寒冷地の場合、凍結深度等を考慮し、実情にあわせて設計して下さい。
注3) その他現地の実情にあわせて設計して下さい。

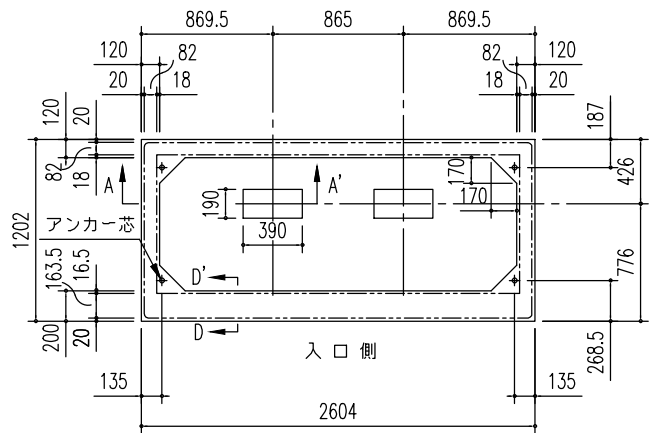


ブロック基礎伏図 (S = 1/50)
(内アンカー用)

※内アンカーセット (オプション)
別途必要

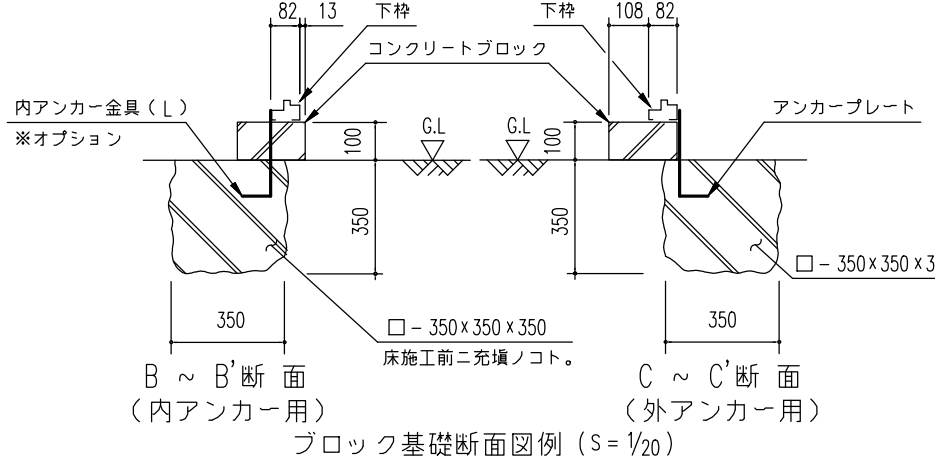


ブロック基礎伏図 (S = 1/50)
(外アンカー用)



布基礎伏図 (S = 1/50)

※内アンカーセット (オプション)
別途必要



B ~ B'断面 (内アンカー用)
C ~ C'断面 (外アンカー用)
ブロック基礎断面図例 (S = 1/20)

名 称	ヨド物置 エルモ	株式会社 ヨドコウ
機種名	LMDU-2511H 型	